

平成23年度 職員提案一覧(自由提案)

No.	提案種別	提案テーマ	要約
1	自由提案	庁内における取材対応ガイドラインの作成について	取材対応については所属の判断に委ねられていることから、取材対応ガイドラインを設け、所属長に対しガイドラインに即した研修を行うことで、個人情報漏洩リスクに対する認識を高める。
2	自由提案	各課の啓発物品一覧表による情報共有	各課がイベント等で配布できる啓発物品の一覧を作成し、庁内LANで共有することで、配布物収集の事務効率が図れるとともに、啓発機会が増加する。
3	自由提案	ご当地ナンバープレート制度の活用	宇都宮に相応しい「ご当地ナンバープレート」を募集・選定・広報までをイベントとして行うことで、「住めば愉快だ宇都宮」を味わってもらえ、市のPRにもなる。
4	自由提案	エレベータ利用制限の徹底	3階以内のエレベータ乗降禁止についてポスター等を全エレベータの壁面に掲示することで、職員の意識を高め、多くの人の目で監視されることでルール徹底が期待できる。
5	自由提案	旅費内訳書アーカイブの作成	内部管理システムに「旅費内訳書アーカイブ」を新設し、そこに旅費定額表記載の旅行先以外の旅費内訳書を保存することで、自分の旅行先の旅費内訳が見つかり、そのまま活用することができる。
6	自由提案	災害時市民開放井戸制度の導入	災害時の水源確保のため、被災者に開放可能な市民所有の井戸を募集・登録し、ホームページに掲載することで、危機管理体制・危機対応能力の充実や配水量の減少が見込まれ、経費削減がされる。
7	自由提案	7月12日の「宇都宮市平和の日」に哀悼の意を表して庁舎内で黙祷を捧げる	7月12日の「宇都宮市平和の日」に黙祷を捧げることで、戦争を知らない世代が宇都宮市に空襲があった悲惨さを知り、後世に伝えていくことで平和を願う気持ちが強くなる。
8	自由提案	職場を明るくするワークシェア	欠員の出た職場に小さな子どもを持つ職員や再任用職員がサポートに入ることによって、業務がスムーズになり、ワーク・ライフ・バランスの向上につながる。
9	自由提案	残業時間の見える化による職員への意識啓発	全庁掲示板で部署ごとの残業時間、年休消化状況や残業削減に成功した部署のインタビューを掲載することで、職員全員への残業削減の意識付けを行い、業務の見直しや人員配置の参考とする。
10	自由提案	所属単位での職場の整理整頓の徹底	職場の整理整頓のチェック項目を作成し、部署ごとに点検・点数付けを行って毎月全庁掲示板で公表することで、効率的に業務が行え、個人情報保護にも効果がある。
11	自由提案	メール配信サービスの配信情報の充実	メール配信サービスにおいて、現在配信している情報以外にイベント情報などの市民に密着した情報を配信することで、市の広報を強化し、市民の毎日の暮らしをサポートする。
12	自由提案	外国人にもスムーズな対応	おしゃべり翻訳機を購入・配置・活用することで、日本語が話せない外国人の方への窓口サービスの向上や窓口業務のスムーズな運用が図られる。

平成23年度 職員提案一覧(自由提案)

No.	提案種別	提案テーマ	要約
13	自由提案	電話対応・名前を名乗ろう運動～一人は一部所を代表する	電話に出る際・かける際に職員名まで名乗るようにし担当者が明確になることで、業務がスムーズに流れ事務の効率化や職員の意識改善が図られる。
14	自由提案	ドアノック～開きます～	内開きのドアはノックをしてから開ける。また「ノックしてから、開けましょう」の表示もする。これらによりドア近くの方は遠ざかることができたりドアを開ける勢いが弱まるので、衝突や怪我を防止できる。
15	自由提案	耳にやさしく	聴覚障がいの職員について、本人の承諾を得て障がいが見えわかるように職員録に記載することで、電話をかける側の配慮が可能になって意思の疎通が容易になり、電話時間や代金の削減が図られる。
16	自由提案	エレベータの快速運転	エレベーター利用の際に、自分の行き先階の上下の隣階が押されている場合にはそこで降り、残りは階段を利用することで、市民のエレベーターの待ち時間の短縮や使用電力量の抑制が期待できる。
17	自由提案	問い合わせ対応の手続き簡易チェックフローの作成	問い合わせの多い手続きの簡易チェックフローを作成し、電話近くに常備することで、確認事項、伝えるべき事項の漏れを防ぎ、市民サービスの向上につながる。
18	自由提案	エレベーターによる移動時間の削減	エレベーターの1台を朝と同様に急行運転にすることで上層階への移動時間が短縮され、執務時間の無駄を減らすことが可能となる。
19	自由提案	宇都宮花火大会当日に16階を開放する	宇都宮花火大会の際に16階を開放することで、市民の花火大会に触れる機会が増加し、高所から眺めるといった花火大会の新しい楽しみ方ができる。
20	自由提案	市街中心部に宇都宮市美術館のサテライトを設置	中心市街地の建物内スペースを活用して芸術作品展示や芸大生の発表、芸術イベントの拠点ブースとすることで、市民が芸術に触れる機会や中心市街地の楽しみ方が増える。
21	自由提案	自転車通勤者にクーポン発行	徒歩圏外からの自転車通勤者にクーポン券を発行することで、自転車通勤者が増え、健康志向・環境志向が高まる。
22	自由提案	公用自転車の一部にマウンテンバイクを導入する	緊急用、遠距離用に適した公用自転車(マウンテンバイク)を一部導入することで、災害時・緊急時において現場への迅速な移動や公用車の利用を減らすことができる。
23	自由提案	職員証の裏返しを止めよう	職員証の裏面にも所属、氏名を記載したものを入れる。もしくは裏返し防止機能がついたネックストラップを着用する。これらにより職員証が市民に見えやすくなり、市民サービスの向上が期待できる。
24	自由提案	ランチ会議のすすめ	昼休みにランチを持ち寄り「ランチ会議」を開催し、出席者は1時間早く勤務を終了する体制を整備することで、会議室の確保が容易になるほか、勤務パターンの変更により超過勤務の抑制につながる。

平成23年度 職員提案一覧(自由提案)

No.	提案種別	提案テーマ	要約
25	自由提案	朝の挨拶運動の広域化	朝礼(挨拶運動と簡単なスピーチ)を正規職員以外にも広めることで、普段は関わりが薄い職員のことをもっと知ることができ、業務においても一層連携しやすくなる。
26	自由提案	使用済みコピー用紙のリサイクル	小型製紙装置を導入し、紙ごみを庁舎内で処理・リサイクルすることで、資源保護やCO2排出量削減が可能となり、情報漏えいリスクをほぼゼロにし業者への委託費を削減できる。
27	自由提案	職員会館の市民への一般利用等貸出	職員会館を曜日・時間帯限定・低額で市民へ開放することで、住民サービスが向上し、職員互助会の収益が向上する可能性がある。
28	自由提案	見やすい会議案内表示	本日の会議板に貼り出す案内表示紙の様式を統一することで、来庁した市民の方が見やすくなる。
29	自由提案	障がい者(視覚, 聴覚)との接し方について研修会を実施する	職員を対象とした障がい者への対応についての講習会を開催して技術を身につけることで、障がい者が安心して来庁して手続きをすることができる。
30	自由提案	職場や家庭で不要になった傘を市役所に置き、急な雨等時に来庁者に使用してもらう	庁舎の傘立てに残っている不要な傘を急な雨天時に来庁者に使用してもらうことで、不要な傘がなくなり傘立てが整理されるほか、急な雨天時に対応でき来庁者に喜ばれる。
31	自由提案	市単独で実施している手当等の給付事業に地域振興券を導入する	市独自で支給している各種手当等について、地域限定で使用可能な地域振興券を交付することで、地域振興券で市内で買い物等をする者が増え、地域が活性化する。
32	自由提案	印刷・浄書依頼における依頼状況の掲示について	印刷・浄書依頼における年度内の依頼状況の繁忙時期について周知を行うことで、繁忙期を避けた印刷依頼が可能となり、速やかな印刷物の完成と印刷業務の平準化が図れる。
33	自由提案	「仕事に役立つ資料案内」の充実	「仕事に役立つ新着資料」として全庁掲示板に掲示したものについて、ライブラリ等職員が常に見られる場所に掲示することで、職員が仕事に関する情報収集を効率的に行うことができる。
34	自由提案	テプラテープを紙製のものに	テプラテープについて、従来のプラスチックタイプと定価が同じである紙製テープを集中購買物品に追加し置き換えることで、廃棄時の手間が省け、可燃ごみの減量に寄与できる。
35	自由提案	会議室の共同利用と利用期間中の会議室移動による会議室使用の効率化	事務作業のための会議室利用について、他課との共同利用や借用期間中の会議室移動を推進することで、会議室の有効利用が進み、会議室不足が解消できる。
36	自由提案	出勤ボタンの複数回クリックの防止	出勤ボタンをクリックした形跡を画面上に表示させることで、出勤ボタンの複数回クリックを防止できる。

平成23年度 職員提案一覧(自由提案)

No.	提案種別	提案テーマ	要約
37	自由提案	名刺へのQRコード印刷による観光情報PR	本市の携帯用観光ホームページ等にアクセスできるQRコードを名刺に印刷することで、パンフレット印刷費用の削減や袋詰め作業の時間短縮が見込まれる上に、より効率的な観光情報発信につながる。
38	自由提案	全庁掲示板に掲載された記事の保管	全庁掲示板について、掲載期限切れ記事を検索可能にしたりリスト化することによって、問い合わせや次年度の掲載や庶務事務がスムーズに行えて事務時間削減につながる。
39	自由提案	ミラーシートを活用したエレベータの挟み込み・乗り残し防止	エレベーター乗降口の両脇部分にミラーシートを貼ることで、挟み込みや乗り残しを防げるほか、確認に要する時間が削減され、待ち時間が短縮される。
40	自由提案	時間外の電話の自動応答サービス	職員により対応が異なる業務時間外の電話について、自動応答サービスを利用することで、対応内容の均一化により平等な市民サービスが図られるとともに、職員は職務に専念できる。
41	自由提案	印鑑押印スペース及び書類提出ボックスの一箇所集中化	申請書類の受理印や所長印の場所を一箇所に集め、書類提出ボックスも印鑑スペース付近に設置することで、書類作成時間が大幅に短縮可能になる。
42	自由提案	サマータイム以外のリミットタイムの設定	サマータイム期間以外もリミットタイムを設け20時での消灯を行うことで、経費の削減、労働時間短縮による労働効率の改善が図られる。
43	自由提案	市の災害対策について	災害対応専門の電話窓口を設置することや、震災に関する今後の対応等について各課で共通認識を持つようにすることで、市民の要望に合わせたご案内が可能になり、複数課に跨る業務が円滑に進む。
44	自由提案	更衣室へのオートセンサー付照明の導入	更衣室の照明をオートセンサー付きのものに変更することで、照明の無駄な使用を防ぐ。
45	自由提案	電話の保留中のアナウンスメントの導入	保留音を市のイベント等のアナウンスに変えることで、待ち時間を利用してイベントをアピールし、市政に関心を持ってもらえる。
46	自由提案	ダイヤル式電話機をプッシュ式電話機に交換する	ダイヤル式電話機をプッシュ式電話機に交換することで、業務の効率化や、個人情報扱う部署では個人情報の保護につながる。
47	自由提案	断熱フィルムで快適に	断熱フィルム等を庁舎窓ガラスに貼ることで、室温が冬は高くなり夏は低くなって節電効果が見込まれるほか、震災等が起きた時に窓ガラスの飛散が防止できる。
48	自由提案	2階フロアの手すりの改善	本庁舎2階フロアの吹き抜け部分にある手すり下方の隙間にネット等を張って子どもが入り込む余地をなくすことで、落下の危険性を減らし、庁舎の安全性を高める。

平成23年度 職員提案一覧(自由提案)

No.	提案種別	提案テーマ	要約
49	自由提案	地域の魅力発信「特派員」	職員が在住している地域の魅力やイベント等を発信することで、地域の魅力向上をさらに進め、定住促進や集客効果が図られる。
50	自由提案	国勢調査の指導員・調査員を公募(民間企業(人材派遣会社等)を含む)することについて	国勢調査について、民間企業等も含めて公募することにより、国勢調査による市職員全体の業務負担を軽減し、民間企業等の活性化を図る。
51	自由提案	市民個人情報の一括集約による周知方法の改善	市で管理している個人申請状況等を個人別制度別の一覧で出力・閲覧できるようにすることで、市民への手続き周知向上や職員の案内漏れによるリスク軽減が図られる。
52	自由提案	「ハートフルドライバー制度」の導入	公私用車の運転で一定の基準をクリアした職員に「ハートフルドライバーバッジ」を付与することで、全庁的な安全運転の意識啓発や公用車の燃料費や事故による修理代・損害賠償金の削減が図られる。
53	自由提案	地図作成のためのベースマップの作成及び共同利用	地図を作成する場合に使用できるベースマップを作成することで、各課が初版の地図を作成する必要がなくなるため初期費用が削減され、また地図のバージョンが統一できる。
54	自由提案	「小さな親切, 大きな効果」運動	小さな親切を実践した場合、メモ書き等で蓄積してミーティング等で発表し合うことで、同じような行動を他職員にも誘発し、役所に対して好印象を持つ市民が増える。
55	自由提案	市民ホール給水器の廃止	市民ホール東側に設置されている給水・お茶の給水器の使い捨てコップについて、装置を廃止するかウォータークーラーを設置することで、焼却ごみやランニングコスト、作業時間が削減できる。
56	自由提案	照明器具はLED課(化)	全施設の照明をLEDに交換し、交換が困難な場所はLEDのデスク用照明を各机に置くことで、経費が削減され、「もったいないのまちうつのみや」をアピールできる。
57	自由提案	ロー(Low)残業デーでワーク・ライフ・バランス	スイッチオフデーの他に長時間残業をしない「ロー残業デー」を実施し早期退庁を促すことで、超勤手当の削減ができるほか、ワークライフバランスの実現ができる。
58	自由提案	障がい者用ホームページの創設	障がい者用のページを創設し区別することで、健常者と障がい者、それぞれに分かりやすいホームページを作成することができ、市民が確実に必要な情報を入手することができるようになる。
59	自由提案	職員メッセンジャーによる配達	職員が、通勤途中に郵便物を配達する職員メッセンジャーを利用することで、通信運搬費が上限に達しないので必要な書類が発送できる。
60	自由提案	庁内電話料金の削減	保健所において栃木県防災行政ネットワークを導入することで、関係機関への発信時に通話料を無料にすることができる。

平成23年度 職員提案一覧(自由提案)

No.	提案種別	提案テーマ	要約
61	自由提案	太陽光発電システムの推進	太陽光発電システムの設置補助について、補助件数上限の廃止、期間延長、増額等を行うことで、システム導入が一層促進される。
62	自由提案	業務カルテの作成	担当者が業務を時系列に記録する業務カルテを作成しグループ内で共有することで、業務の進捗等が分かり、照会等にも対応することができるため担当者が不在の際にも業務を進めることが可能となる。
63	自由提案	本庁エレベータのドアに鏡を設置する	エレベータードア上部に鏡を設置することで、操作者から市民の姿が確認できるため安全かつ確実にボタン操作が可能となり、市民サービス向上につながる。
64	自由提案	市庁舎エレベーターのユニバーサルデザイン化	市庁舎にあるエレベーター全機を鏡がついた身障者用に整備することで、ベビーカーや車椅子を伴う利用者も安心して利用できる。
65	自由提案	①設計内訳書の印刷書式設定の変更による紙の削減 ②閲覧用設計書(金抜き1部)の廃止による紙の削減	設計書印刷時の書式設定の変更や契約課閲覧用設計書の廃止により、設計書作成に係る紙使用量や事務負担の軽減が図られる。
66	自由提案	マイカップ使用推奨によるECOな取り組み	各課に業者の給茶機等を設置し、マイカップ利用が気軽に魅力的になる状況を作ることで、毎日のペットボトル・ビン・缶等のごみが可能となる。
67	自由提案	庁内BGMの導入	本庁舎や地区市民センターにおいてジャズをBGMとして流すことで、市民の方や職員の気分を和らげるほか、ジャズのまことしての宇都宮の大きなアピールになる。
68	自由提案	エコと暑さ対策の両立	市役所の入り口や各窓口などに風鈴を設置する、庁内の照明にLEDを使う、使用していないパソコンは休止、プリンターの電源は切ることを徹底する、これらを行うことで居心地の良い市役所になる。
69	自由提案	庁内通路・壁の活用による各課への案内表示	各課の色を用いた矢印を通路の床に描き入れ、各階の各課にも色をつけて案内表示をさせることで、市民の方がスムーズに移動でき、職員も市民の方に説明しやすい。
70	自由提案	職員＝宇都宮市の営業マン！！	職員全員が職員証のケースに宇都宮市の好きなところを記載したカードを取り付けることで、宇都宮市の良いところをアピールでき、宇都宮市の発展につながる。
71	自由提案	窓口対応における新規採用者や研修中の職員等の明示化	新規採用者や研修中の職員が窓口対応する際は、その旨を名札等に明示して市民に事前に知らせることで、市民は対応する職員を選択したり、余裕を持って対応を待つことができる。
72	自由提案	電話回線の均等受信化	問合せ等の電話番号が複数ある場合は、電話受信を均等に振り分けられるような装置を設置することで、一人に電話対応が集中することがなくなるほか、電話後の事務処理にミスがなくなる。

平成23年度 職員提案一覧(自由提案)

No.	提案種別	提案テーマ	要約
73	自由提案	twitterを活かした広報活動	市政情報やメール配信で行っている広報のリンクをtwitterで配信することで、特に市政に興味を持ちづらい若年層に情報を発信できる。
74	自由提案	市施設への使用最大電力の監視対策について	電気の使用状況等をデータとして活用するためのデマンド監視装置をリースにより特定の公共施設に導入することで、光熱費が削減され、データ把握に係る事務時間削減が期待できる。
75	自由提案	庁舎設備の改良	非常階段や会議室の扉の開閉部分の床に扉の稼動範囲をマーキングすることで、庁舎利用者の安全性が向上する。
76	自由提案	1秒のチカラ(時間外勤務手当に係る人件費の縮減)	仕事を効率的に進めるために1分あたり1秒の時短に努める。そのために1秒が持つ意味や1秒の時短につながる事例等を紹介し啓発を図ることで、時間外勤務が削減される。
77	自由提案	B1から2Fまでの中央階段に手すりを設置	中央階段について、現在片側にしかない手すりを地下1階から2階まで両側に設置することで、階段を安全に利用できる。
78	自由提案	本市ホームページ上への、中心市街地専用ページの開設	ホームページに中心市街地専用ページを開設し、各課サイトとリンクをはり、現在は掲載されていない情報を掲載することで、中心市街地活性化策の目次的な役割が果たされ、本市のPRも期待できる。
79	自由提案	みんなに届けエンジェルワゴン ～施設用ベビーカーに広告を～	公共施設のベビーカー貸出について、貸出するベビーカーに広告をつけるかわりにそのベビーカーを購入してもらう制度を導入することで、子育て支援の充実を図る。
80	自由提案	庁舎内BGMの活用による暑さ対策	庁舎内で清涼感があるBGMを放送することで、来庁者へのおもてなしになるほか、職員の仕事効率アップが期待できる。
81	自由提案	工事現場でも、宇都宮市のまちづくりをアピール!	公共工事における工事看板や貸与している作業服に「住めば愉快だ宇都宮」のロゴをつけることで、庁外において市が目指すまちづくりとそのための公共工事の目的等を市民にPRできる。
82	自由提案	電話保留音へのジャズの活用	本庁の電話保留音をジャズに変更することで、改めて「ジャズのまち」をPRできるほか、市民からの電話の際に意識的に保留音に切り替えるためおもてなしの向上にもつながる。
83	自由提案	職員宛て文書の逡送活用による郵送料の縮減	事前に了承を得た上で職員や同居家族宛の文書を逡送を使って送付することで、郵送料の削減が見込める。
84	自由提案	市にかかわる情報の共有化(主にマスクミ報道)	市の政策、事業及びイベント等の新聞報道を切り貼りし1枚の文書にした「今日の報道」を復活させることで、ほとんどの職員が市の施策・事業等の情報を共有化でき、電話等での問合せに的確に対応できる。

平成23年度 職員提案一覧(自由提案)

No.	提案種別	提案テーマ	要約
85	自由提案	オタク職員発掘掲示板の設置	業務以外に優れた専門知識や技術を持っている職員を発掘するために、あるテーマについて職員が実名で知識を書き込む「オタク職員発掘掲示板」を設置する。
86	自由提案	本庁舎のごみ収集日変更で、経費節減と排出時間の削減	焼却ごみについて、わずかなごみの量で排出されるケースがあることから、焼却ごみ収集を週2回から週1回に減らすことで、ごみ収集委託料やごみ袋代、ごみ収集に係る時間が削減できる。
87	自由提案	勤務時の服装をカジュアル化	冬季においてウォームビズを導入するとともに年間を通じた服装のカジュアル化を図ることで、冷暖房費等の削減や快適な服装による市民サービスの向上が図られる。
88	自由提案	昼休み時間の3分割	昼休み時間を11時～、12時～、13時～の3つに分割することで、昼休み開始直後・終了直前の混雑解消やレストランの利用率向上が図られる。
89	自由提案	課題等の解決記録の管理	課題等を解決した場合に、その記録を専用の電子ファイルで管理し蓄積を図ることで、過去の記録を探す時間やその解決のための調査・研究時間が短縮する。
90	自由提案	年休取得率アップ	年休取得について、グループミーティングで年度当初に年間取得計画を立て、5日以上連続の年次休暇や夏休みの取得をほぼ義務化することで、職員のリフレッシュ効果が得られ、業務効率がアップする。
91	自由提案	職員証ケースの裏面に名刺を入れてみる	職員証の裏に名刺を入れることで、職員証が裏返っても名前がわかるようになり、職員としての自覚を持ち、「おもてなしの心」を意識した対応をすることができる。
92	自由提案	本庁舎の廊下における更なる節電について	廊下の照明について、点灯させている階の照明はふたつ置き(12箇所中4箇所)に点灯させ、間引きの間隔を広くすることで、廊下部分の照明に係る消費電力を現行の3分の2に削減できる。
93	自由提案	庁内電話のナンバーディスプレイ化、非通知電話の拒否設定、会話録音	ナンバーディスプレイと会話録音機能付電話を設置し、非通知電話の拒否設定をすることで、勧誘等の場合に本人や周りの職員への危険回避効果が期待できるほか、警察等への相談等ができる。
94	自由提案	自動販売機でまちづくり支援	公共施設に設置する自動販売機について、その売上の一部を地域に還元する条件を付することで、まちづくりの活動資金を増やすことができ、販売機設置企業は社会貢献の知名度を高めることができる。
95	自由提案	地域ホームページにおけるアフィリエイト(成果保証型広告)の導入支援	まちづくり推進協議会が初期投資や運営経費などをかけずに新たな財源を確保するために、地域ホームページにアフィリエイト(成果保証型広告)を導入する。
96	自由提案	施設の有料ロッカー設置	市民センターにロッカーを設置し、3ヶ月～6ヶ月単位で有料貸出を行うことで、利用団体が荷物を安心して決まった場所に置くことができるほか、収入が増加する。

平成23年度 職員提案一覧(自由提案)

No.	提案種別	提案テーマ	要約
97	自由提案	窓口における優先座席の設置	待合スペースに交通機関の優先席を模倣した優先席やいすに座って申請書を記載できる座席を1つ設けることで、高齢者等が楽になる。
98	自由提案	自動交付機の証明発行に税証明などの追加	今ある印鑑登録カードを利用して自動交付機で課税、所得証明を発行出来るようにすることで、市民の利便性の向上や窓口混雑の解消につながる。
99	自由提案	各種申請書の作成日などの時系列の分かる記載方法について	申請書の様式について、最新の様式がどれかを判別するために申請書の欄外に作成日を記載することで、新旧の様式がわかるようになり各種申請書の管理がしやすくなる。
100	自由提案	些細なクレームからの市民サービス向上	市民からの些細なクレームやニーズを各課で記録し、全庁的に共有化することで、日々の業務改善へつながり市民サービスを向上することができる。
101	自由提案	電話対応の迅速化	電話対応職員順位を明確化し、一定上のコール数に達した場合には自動音声による案内を導入することで、電話コールのまま市民を待たせることがなく、よりよい接遇につながる。
102	自由提案	職員録の人名索引部分に掲載ページ数を記載する	職員録の人名検索部分に掲載ページを記載することによって、問い合わせなどに迅速に対応できる。
103	自由提案	一部、印鑑押印の廃止	印鑑を省略して受付可能な申請書については、最初から押印を不要とすることで、受付事務の効率があがり、お客様の負担も軽減する。
104	自由提案	限度額適用認定証の継続申請を可能に！	入院の際に使用する限度額適用認定制度について、年金免除申請のように継続申請の希望有無欄を設け、希望した方には新年度に審査後発送するという手順にすることで、申請者の負担を軽減できる。
105	自由提案	外国人にも優しい窓口対応	窓口でよく使う単語や理解しにくい制度等について、数ヶ国語に翻訳し印刷しておくことで、外国人の利便性や市政等に対する理解が向上する。
106	自由提案	早期療育支援事業(カンガルー教室)における療育教材の作成	早期療育支援事業で、個々の興味にあわせた教材を作成し活用することで、療育効果を高めることができたほか、各個人に応じた課題設定が可能になることで、教材準備時間の削減が図られる。
107	自由提案	子ども発達センターにおける常勤医師の配置	子ども発達センターに常勤医師を配置することで、半年以上の診療待ちが解消され、医師の報酬費を削減できるほか、訓練に関する診療報酬請求が可能になり財政収入の増加が見込まれる。
108	自由提案	市役所庁舎入り口付近にミストシャワーの設置及び事務室内に緑(植物等)の配置促進	庁舎玄関にミストシャワーを設置することで、体感温度低下及びマイナスイオンによる癒し効果が体感できる。また、植物等を執務室内に置くことで、室内温度の低下や視覚からのリラックス効果を得られる。

平成23年度 職員提案一覧(自由提案)

No.	提案種別	提案テーマ	要約
109	自由提案	フラットファイルの再利用促進について	利用しなくなったフラットファイルを分解し、裏返して再度組み立てて使用感を軽減することで、再利用を促進し経費削減が期待できる。
110	自由提案	プラスチック容器の削減	弁当について、再利用可能な弁当容器を利用している業者から注文することで、プラスチックトレイの削減やそれに伴い容器洗浄のための水道水等が削減できる。
111	自由提案	事務室内におけるサーキュレーターやシーリングファン等の設置及び緑(観葉植物等)の設置について	事務室内にサーキュレーター等を併用し、観葉植物を設置することで、暑さへの対策をとるほか、事務室内に緑を置くことで空気環境の改善及び心理的・視覚的の癒し効果が期待できる。
112	自由提案	職員生協・互助会関係ニュース等の電子媒体化によるゴミ削減と事務の効率化	広告等を全て電子化し、各部・課の庶務担当を通じて職員に通知することで、全庁的にゴミ削減に大きな効果が上がる。
113	自由提案	図書館における雑誌スポンサー制度の導入	雑誌の最新号カバーの表紙等を利用した「雑誌スポンサー制度」を導入することで、収益を雑誌の複数購入や単行本購入増にあてることができ、市民が読める図書が増える。
114	自由提案	リアルタイム！庁内調査の実施状況カレンダー	庁内の調査状況がリアルタイムにわかる一覧表を掲示することで、業務の平準化や重複調査の削減に役立つ可能性がある。
115	自由提案	宇都宮をもっと知るためには体験が一番	市民自らが「住めば愉快だ宇都宮」を体験できる講座(カクテル講座等)を開催することで、宇都宮をより積極的にPRしてもらえる。
116	自由提案	市直営施設長あて、市主催事業案内(ちらしやパンフレット等)配布の際の依頼文添付の廃止	市主催事業案内の配布依頼について、依頼文の添付を止め、簡易な統一書式にしたメール送信にすることで、事務の効率化と経費削減を図る。
117	自由提案	待ち時間の有効化	待合席付近にポスターを設置したりBGMを流すことで、待ち時間を情報収集にあててもらうほか、BGMによるリラックス効果により市民の不快感を軽減できる。
118	自由提案	「支払い事務に係る提出・保存文書の早見表」の作成について	支出負担行為決議書や支出命令書に必要な添付資料の一覧表を出納室等が作成し、各課に配布することで、出納室の訂正指示や庶務担当者の事務軽減が期待される。
119	自由提案	中核市市長会を活用した情報の共有化	国の統一的な調査や照会の提出・回答内容を、中核市市長会において集約し、HPからダウンロードなどを行なえる体制を整備することで、事務負担を軽減できるほか、情報の共有化が図れる。
120	自由提案	来庁者に対するわかりやすい誘導表示	庁内各階のエレベーターホールの東西に向かう通路部分の床に課名を表示し誘導することで、来庁者のストレスが減り、わかりやすく親切な誘導の一助になる。

平成23年度 職員提案一覧(自由提案)

No.	提案種別	提案テーマ	要約
121	自由提案	図書コーナー設置による市民サービスの向上	窓口申請書記入スペースの一部に図書コーナー(安心して遊べるスペースに絵本設置)を設置することで、親子にとって安心できるスペースが提供できる。
122	自由提案	受付窓口にBGMを	窓口付近でジャズ等のBGMをかけることで、待ち時間が短く感じられ、苦情の減少や市民サービス向上につながるほか、市のジャズを広めるよい機会になり、市のブランドカアップが期待される。
123	自由提案	階段の有効利用	エレベーターホールに階段の場所を示した表示を行うほか、階段利用を呼びかける庁内放送等を行うことで、エレベーターホールの混雑解消や市民サービス向上につながる。
124	自由提案	リフレッシュ体操をミヤリー動画掲載で「宇都宮の歌」も普及促進	ミヤリーがリフレッシュ体操をしている動画をミヤリーのブログに掲載することで、庁内への周知、実施に結びつくとともに、ブランド戦略として「宇都宮の歌」の周知、ミヤリーのキャラクターづけにつながる。
125	自由提案	東日本大震災により収集された大谷石、瓦の有効利用	東日本大震災により産業廃棄物として処分が必要となった大谷石を公共施設の石畳や砂利として使用することで、処分費や資材費、草刈管理費が削減される。